



Press Release

2020年5月28日

株式会社コンカー

PwC Japan グループ

コンカーと PwC Japan、パートナー連携を開始

～3年間で100社の企業を対象にデジタルトランスフォーメーションを推進～

出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：三村真宗、以下 コンカー）と、PwC Japan グループ（代表：木村浩一郎）は、企業のデジタルトランスフォーメーション推進においてパートナー連携を開始します。

昨今の日本における少子高齢化や人口減少などにより、働き方改革の推進・テレワークの浸透や企業におけるデジタルトランスフォーメーションの必要性はますます高まっています。大きな経営課題として、業務効率化だけでなく、企業のガバナンス強化に向けた施策が求められています。

コンカーでは、経費精算・管理クラウド「[Concur Expense](#)」や請求書管理クラウド「[Concur Invoice](#)」、出張管理クラウド「[Concur Travel](#)」を使った間接業務の効率化とデジタル化により、従業員ならびに経理部門の業務負荷軽減を推進するほか、電子帳簿保存法に対応した領収書の電子化、ペーパーレスを推進します。

PwC Japan グループでは、コンカーから取得できる様々なデータの分析を通じて、経費・調達の不正利用のモニタリングによる予防の推進支援だけでなく、各種デジタルプラットフォームを活用し遠隔からの効率的かつ効果的な監査を実現する、「リモート監査」を推進していきます。また、様々な電子取引に係る取引情報の保存について、電子帳簿保存法の観点から、各種取引についての要件の充足等に係るアドバイスを提供するなど、グループ各社のシナジーを活かし、コンカー導入企業におけるリスク管理、内部監査、電子帳簿保存法への対応を支援してまいります。

今後、本パートナー連携による共催イベント等を通じ、3年間で100社の企業を対象としてデジタルトランスフォーメーションを進めるべく連携してまいります。

PwC Japan グループ代表 木村 浩一郎：

「世界は急速に変化しています。AI や RPA に代表されるデジタル化が進む中、新しいテクノロジーにうまく対応していくことが求められています。PwC では、『New world. New skills.』と題し、世界中の人々がデジタル世界への知識と理解を深め、スキルを改善できるよう支援するグローバルプログラムを展開しています。4 年間で 30 億米ドルを投じて『アップスキリング』に取り組む計画であり、これは PwC だけでなく、クライアントを支援するためのテクノロジーの開発も含まれています。コンカー様との協業を通じて、日本企業のデータ活用におけるネットワークやガバナンスづくり等に貢献し、デジタルトランスフォーメーションを推進することで、重要な社会課題である『アップスキリング』の解決に取り組んでまいります。（ご参照：<https://www.pwc.com/jp/ja/upskilling.html>）」

株式会社コンカー 代表取締役社長 三村 真宗：

「人口減少による日本の労働力不足が加速する中、企業におけるデジタルトランスフォーメーションの重要性はますます高まっています。今回、PwC Japan 様と協働することで、企業におけるデジタルトランスフォーメーションをさらに推進できることを大変嬉しく思います。今後も、日本企業の生産性の向上およびガバナンス強化を図り、日本企業のさらなる競争力強化に貢献してまいります」

■PwC について

PwC は、社会における信頼を築き、重要な課題を解決することを Purpose（存在意義）としています。私たちは、世界 157 カ国に及ぶグローバルネットワークに 276,000 人以上のスタッフを有し、高品質な監査、税務、アドバイザリーサービスを提供しています。

■PwC Japan グループについて

PwC Japan グループは、日本における PwC グローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社の総称です。各法人は独立した別法人として事業を行っています。

複雑化・多様化する企業の経営課題に対し、PwC Japan グループでは、監査およびアシュアランス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、そして法務における卓越した専門性を結集し、それらを有機的に協働させる体制を整えています。また、公認会計士、税理士、弁護士、その他専門スタッフ約 8,100 人を擁するプロフェッショナル・サービス・ネットワークとして、クライアントニーズにより的確に対応したサービスの提供に努めています。

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010 年 10 月に株式会社サンブリッジとジョイント・ベンチャー方式で設立されました。『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。



コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

20 年以上にわたり、出張・経費・請求書・コンプライアンスそしてリスクなどの間接費に関するすべての管理を自動化することで、あらゆる業種におけるあらゆる規模の企業を支援しています。SAP Concur の世界標準の知見と業界トップのイノベーションは、多種多様なパートナーとアプリケーションのエコシステム、従業員のムダな時間削減を支援するソリューションや最先端の技術、そして包括的な出張・経費データの活用を通じ、お客様の出張・経費管理の価値最大化に貢献します。ユーザーフレンドリーですぐにビジネスに活用できる SAP Concur のソリューションは、ビジネス課題の複雑性の低減と間接費の可視化を促進することで、企業に強力な洞察力を与え、積極的な間接費管理を実現します。詳細は concur.com または [SAP Concur ブログ](#) をご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。